

協議第5号

新市建設計画について、次のとおり協議する。

平成15年1月31日提出

出雲地区合併協議会

会長 西 尾 理 弘

新市建設計画について(1)

合併協定項目15.新市建設計画について、次のとおり提出する。

新市建設計画策定の進め方について

新市建設計画策定に係る住民アンケートの実施について

# 新市建設計画とは

## 1. 新市建設計画とは

### (1) 新市建設計画の意義と役割

新市建設計画は、合併特例法第5条に基づき合併協議会により作成されるものであり、合併関係市町村の住民に対して合併市町村の将来に関するビジョンを示し、いわば合併関係市町村のマスタープランとしての役割を果たすものです。

また、合併特例法に基づく財政措置を受けるためには、新市建設計画の作成が前提となります。

### (2) 新市建設計画の内容

新市建設計画は、合併特例法第5条において計画に取り込むべき事項が例示されています。

#### 合併市町村の建設の基本方針

新市が将来進むべき方向及び行財政運営の基本について

#### 合併市町村又は県が実施する合併市町村の建設の根幹となるべき事業に関する事項

合併市町村の建設方針を実現するための新市及び県の事業について大綱を定める。

#### 公共的施設の統合整備に関する事項

合併市町村の公共的施設について基本の方針を定める。

#### 合併市町村の財政計画

合併後おおむね5～10年程度の期間について定める。

### (3) 新市建設計画の作成手続き

合併協議会は新市計画の原案を作成

合併協議会は、都道府県知事に対し、事前協議を行う。

合併協議会は、都道府県知事に正式協議を行う。

都道府県知事が意義ない旨の回答を行う。

合併協議会は新市建設計画を定め、総務大臣及び都道府県知事に送付

総務大臣は、新市計画を国の関係行政機関の長に送付する。

## 新市建設計画策定に係る住民アンケートの実施について（案）

### 1. 調査の目的

本調査は、出雲地区2市5町（出雲市、平田市、斐川町、佐田町、多伎町、湖陵町、大社町）の住民のまちづくりに対する意見を把握し、新市建設計画策定の際の基礎資料とすることを目的とする。

### 2. 調査内容

個人属性（居住市町、性別、年齢、職業）  
地域の現状（居住市町の現状についての評価）  
地域の将来像（新市のまちづくりについての希望）  
合併後に取り組むべき事業（新市で優先的に取り組むべき施策や事業）  
合併への期待（合併による効果）  
合併への懸念  
自由意見

### 3. 調査の対象

調査対象：出雲地区2市5町に住民登録されている18歳以上の方（昭和59年4月1日以前に生まれた方）

調査数：16,550人（対象者の約12%）を無作為に抽出

（各市町の調査数）

市町名	出雲市	平田市	斐川町	佐田町	多伎町	湖陵町	大社町	計
住民基本台帳 人口 （18歳以上）	70,184	24,055	22,065	3,841	3,475	4,841	13,557	142,018
抽出数	8,100	2,800	2,600	450	400	600	1,600	16,550
抽出比率	12%	12%	12%	12%	12%	12%	12%	12%

### 4. 調査票の送付、回収

郵送による

### 5. 調査の実施時期

平成15年2月

### 6. 調査結果の報告時期

平成15年3月末を予定

## 出雲地域の新しいまちづくり計画策定のためのアンケート調査のお願い

### ～ご協力のお願い～

平素は、出雲地区合併協議会の運営につきまして、格別のご協力とご理解を頂いておりますことに厚く御礼申し上げます。

出雲市、平田市、斐川町、佐田町、多伎町、湖陵町、大社町の出雲地区2市5町では、平成14年12月27日に合併協議会を設立し、2市5町での合併に向けての協議が始まりました。

このアンケートは、2市5町が合併した場合、どのようなまちづくりを目指すのか、そのためにはどのような事業を行うのかといった新しいまちのマスタープランといえる新市建設計画を策定することとしています。

そこで、この計画に住民のみなさんのご意見、ご意向を十分に反映するために「出雲地域の新しいまちづくり計画策定のためのアンケート」を実施することとしました。

このアンケートは、出雲地区2市5町にお住まいの18歳以上の方から無作為に選び、16,550名の方々へ調査票をお送りしています。ご多忙のところ申し訳ございませんが、調査の趣旨をご理解のうえ、アンケートへのご協力をよろしくお願いします。なお、アンケートは無記名で、集計は統計的に処理しますので、皆さんにご迷惑をおかけすることはありません。

平成15年2月

出雲地区合併協議会

会長 西尾理弘

#### ご記入にあたってのお願い

この調査は、個人を対象にしていますので、必ずご本人様のお考えでご記入ください。

ご記入は、黒の鉛筆かボールペンでお願いします。

ご回答は、選択肢が用意されている質問では、当てはまる回答に付いている数字(1, 2など)を で囲んでください。また、「その他( )」に当てはまる場合は、ご面倒でも の他にその内容を( )内にご記入ください。

( は1つだけ)という質問では、 は1つにしぼってください。( は2つ以内)などの場合は、その指示に従ってください。

#### アンケートの回収方法

ご記入頂きましたアンケート用紙は、同封の返送用封筒に入れ、2月 日( )までにポストにご投函ください。なお、切手を貼っていただく必要はありません。

#### アンケートに関するお問い合わせ先

出雲地区合併協議会

〒693-0002 出雲市今市町北本町 2-1-12

23-1008 Fax23-1036

E-mail info@izumo-gappei.jp

1. あなた自身のことについてお聞かせください。

【問. 1】あなたはどちらにお住まいですか。

1. 出雲市      2. 平田市      3. 斐川町      4. 佐田町  
5. 多伎町      6. 湖陵町      7. 大社町

【問. 2】あなたの性別は。

1. 男              2. 女

【問. 3】あなたの年齢は。

1. 18歳以上    2. 30歳代    3. 40歳代    4. 50歳代  
5. 60歳代    6. 70歳代    7. 80歳以上

【問. 4】あなたのお仕事は次のどれですか。

1. 農林水産業                      2. 自営業（商業、工業、サービス業等）  
3. 勤め人（会社員、公務員等）    4. 学生  
5. 家事専業                          6. 無職  
7. その他

2. あなたが住むまちの現状についてお聞かせください。

【問. 5】現在のあなたのまちの現状について、どのように感じていますか。下の30項目について、それぞれ、5段階評価のなかから1つだけ選んで を付けてください。

項目	評 価				
	充実している (良い)	どちらかといえば充 実している	どちらともいえない	どちらかといえば良 くない	良くない

(都市基盤・機能の整備)

1. 幹線道路の整備	1	2	3	4	5
2. 生活道路の整備	1	2	3	4	5
3. バス、鉄道等の公共交通機関の整備	1	2	3	4	5
4. 中心市街地の整備	1	2	3	4	5
5. 上水道の整備	1	2	3	4	5
6. 下水道の整備	1	2	3	4	5

(産業・経済の振興)

7. 農林漁業の振興(生産基盤整備、後継者育成など)	1	2	3	4	5
8. 工業の振興(地場企業育成、企業誘致など)	1	2	3	4	5
9. 商業の振興(商業地域活性化等)	1	2	3	4	5
10. 観光の振興	1	2	3	4	5

(健康・福祉の増進)

11. 保健サービスの充実(検診、予防接種、相談等)	1	2	3	4	5
12. 病院、診療所等の医療施設の充実	1	2	3	4	5
13. 障害者福祉の充実	1	2	3	4	5
14. 高齢者福祉の充実	1	2	3	4	5
15. 子育て支援、児童福祉の充実	1	2	3	4	5

(教育・文化の振興)

16. 幼稚園、小中学校の施設整備	1	2	3	4	5
17. 高校、大学等教育機関の整備充実	1	2	3	4	5
18. スポーツ、余暇活動のための施設	1	2	3	4	5
19. 文化、芸術に接する機会、施設	1	2	3	4	5
20. 歴史資源や文化財の保護、活用	1	2	3	4	5

(生活環境の整備)

21. 消防、防災の充実	1	2	3	4	5
22. 交通安全対策(歩道、信号など)	1	2	3	4	5
23. 住宅対策の推進	1	2	3	4	5
24. 公園、広場などの整備	1	2	3	4	5
25. 情報通信基盤の整備	1	2	3	4	5
26. ゴミ対策やリサイクルの取り組み	1	2	3	4	5
27. 墓地や火葬場の整備	1	2	3	4	5
28. 公民館、集会所等のコミュニティ施設	1	2	3	4	5
29. 地域活動、住民参加の促進	1	2	3	4	5
30. 景観対策や自然環境の保全	1	2	3	4	5

3. 出雲地区2市5町が合併した場合の新市のまちづくりについてお聞かせください。

【問. 6】新市が将来的にどのようなまちになっていけばよいと思われますか。以下の中から3つ以内を選び、番号に を付けてください。

1. 道路、市街地が整備された都市基盤充実のまち
2. 豊かな自然と農林漁業が調和したまち
3. 商工業、サービス業が活発で働く場に恵まれた産業のまち
4. 保育所、幼稚園、学校が充実し、子どもたちが地域で健全に育つまち
5. 医療体制と健康づくり施策が充実した健康のまち
6. 高齢者や障害者などすべての人が安心して暮らせる福祉のまち
7. 文化、スポーツ活動などの生涯学習活動の盛んなまち

- 8 . 事故や災害のない安全なまち
- 9 . ゴミ減量やリサイクル活動など環境問題に積極的に取り組むまち
- 10 . 情報や通信機能の発達した高度情報化のまち
- 11 . 緑豊かな自然環境や快適な居住環境に恵まれたまち
- 12 . コミュニティ活動が盛んなふれあいのまち
- 13 . 史跡や文化財など歴史的資源を大切に、伝統文化を活かしたまち
- 14 . 多くの観光客が訪れ、人々との活発な交流のある観光のまち

【問 . 7】 今後、新市の発展のために優先的に取り組むべき施策や事業は何でしょうか。  
 次の30項目から5つ以内を選び、番号に を付けてください。

<p><b>(都市基盤・機能の整備)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1 . 幹線道路の整備</li> <li>2 . 生活道路の整備</li> <li>3 . バス、鉄道等の公共交通機関の整備</li> <li>4 . 中心市街地の整備</li> <li>5 . 上水道の整備</li> <li>6 . 下水道の整備</li> </ul> <p><b>(産業・経済の振興)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>7 . 農林漁業の振興(生産基盤整備、後継者育成など)</li> <li>8 . 工業の振興(工場企業育成、企業誘致など)</li> <li>9 . 商業の振興(商業地域活性化等)</li> <li>10 . 観光の振興</li> </ul> <p><b>(健康・福祉の増進)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>11 . 保健サービスの充実(検診、予防接種、相談等)</li> <li>12 . 病院、診療所等の医療施設の充実</li> <li>13 . 障害者福祉の充実</li> <li>14 . 高齢者福祉の充実</li> <li>15 . 子育て支援、児童福祉の充実</li> </ul>	<p><b>(教育・文化の振興)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>16 . 幼稚園、小中学校の施設整備</li> <li>17 . 高校、大学等教育機関の整備充実</li> <li>18 . スポーツ、余暇活動のための施設</li> <li>19 . 文化、芸術に接する機会、施設</li> <li>20 . 歴史資源や文化財の保護、活用</li> </ul> <p><b>(生活環境の整備)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>21 . 消防防災の充実</li> <li>22 . 交通安全対策(歩道、信号など)</li> <li>23 . 住宅対策の推進</li> <li>24 . 公園、広場などの整備</li> <li>25 . 情報通信基盤の整備</li> <li>26 . ゴミ対策やリサイクルの取り組み</li> <li>27 . 墓地や火葬場の整備</li> <li>28 . 公民館集会所等のコミュニティ施設</li> <li>29 . 地域活動、住民参加の促進</li> <li>30 . 景観対策や自然環境の保全</li> <li>31 . その他( )</li> </ul>
--	---

【問 . 8】 出雲地区2市5町の合併によって、あなたはこういった効果を期待されますか。(あてはまるものすべてに を付けてください。)

- 1 . 住民の日常的な行動範囲に合わせた行政区域に再編される。
- 2 . 専門的な知識、技術を持った職員の確保・育成など、行政サービスの高度化・多様化
- 3 . 行政規模が拡大することにより、効率的な行財政運営が可能となる。
- 4 . 公共施設が広域的に使えるようになり、生活の魅力が増す。
- 5 . 広域的視点からの道路、公共施設の整備などにより大規模かつ一体的なまちづくりを進めることができる。
- 6 . 地域の産業や経済活動が活性化する。



策定方針、計画骨子は、任意合併協議会で確認された事項です。これを尊重しながら新市建設計画の策定を行います。

## 新市建設計画策定方針

### (1) 計画の趣旨

本計画は、出雲地区2市5町（出雲市、平田市、斐川町、佐田町、多伎町、湖陵町、大社町）の合併後の新市の建設を総合的かつ効果的に推進することを目的とし、新市の速やかな総合力発揮の体制確立及び住民福祉の向上、地域の特性を活かした均衡ある発展を図ろうとするものである。

なお、新市の進むべき方向についてのより詳細で具体的な内容については、新市において策定する基本構想、基本計画、実施計画に委ねるものとする。

### (2) 計画の構成

本計画は、新市の建設を進めていくための「基本方針」、基本方針を実現していくための「主要施策」、「公共的施設についての考え方」および「財政計画」を中心に構成する。

### (3) 計画の期間

本計画の期間は、合併期日の属する年度及びこれに続く10ヵ年とする。

### (4) 策定の基本方針

本計画は、新市の速やかな総合力の発揮、地域全体のレベルアップを実現し、地域住民の生活水準、文化水準の向上をめざして策定する。

本計画は、合併関係市町の基本計画、基本構想の理念、施策を十分検討しつつ、新市の広い視点に立って策定する。

本計画は、ソフト、ハードの事業を盛り込みながら、長期的視点に立って策定する。

本計画は、各市町の広報、合併特集広報、インターネットによるホームページ、住民説明会の開催、その他各種のマスメディア等により、住民意識の把握、住民参加の促進など、住民との対話や交流に努めながら策定する。

本計画における財政計画は、地方交付税、国や県の補助金、地方債等の依存財源を過大に見積もることなく、合併による行政経費の縮減等による財源確保に加え、合併特例債の活用等により財源の充実を図りつつ、新市建設に対応できる安定的な財政運営を行えるよう策定する。

(5) 策定スケジュール

時 期	内 容
法定協発足時～3ヶ月	基礎的資料の収集・分析、ヒヤリング、住民意向把握等
3ヶ月～5ヶ月	基本理念、将来像、基本目標等審議決定
5ヶ月～7ヶ月	素案作成
7ヶ月～10ヶ月	住民説明会、県への事前協議
10ヶ月～12ヶ月	計画の調整、決定

# 新市建設計画骨子

## 【1】新市キャッチフレーズ

未来と古代が響きあう 日本のふるさと出雲の國づくり

## 【2】基本理念

出雲地域2市5町は、「神話の国出雲」として共通の歴史的、文化的風土の中で、空港・港湾機能、農商工業、観光、保養等の機能が集積し、恵まれた自然環境と併せ、極めて高いポテンシャル（可能性）を持っています。新市の建設にあたり、これらの特色ある機能を多面的に集積・発揮し、産業、福祉、環境、教育文化、観光交流の促進を進め、山陰の21世紀中核拠点として自立できる力強い魅力あふれる21世紀都市を建設します。

この実現のため、新たに20万都市創造のビジョンを掲げ、環日本海交流、中四国から全国へ、さらには国際大交流時代を視野に入れた21世紀交流都市を目指します。そして、2市5町の相互信頼と協力による新設合併（対等合併）をとげ、共通・共同の施策を一致団結し強力で推進します。

新市の合併の方式は、2市5町の相互信頼と協力による新設合併（対等合併）とします。

新市の将来目標として、人口20万特例市の誕生を目指します。

新市建設計画の財源については、地方交付税、国・県補助金などの依存財源につき、現下の厳しい趨勢に鑑み、15%～20%程度の縮減を見通しつつ、慎重に対応します。

厳しい財源見通しのもとで、新市は、合併による行政経費の縮減等による300億円相当の財政効果に加え、合併特例債等の活用、その他自主財源の充実を図り、強固な財政基盤の実現を目指します。

新市は、住民負担を抑制することに努めつつ、場合により、当面、不均一な措置を講じ、市内全域にわたりきめ細かな特色あるサービスの水準向上を図ります。

新市の行政は、本庁舎と支所をネットワーク化し、支所については既存の庁舎の活用を図り、全体として一体的なネットワークの形成を目指します。

## 【3】新市建設計画の概要

1。新市は、陸・海・空の交通、物流の要として山陰の中核交流都市を目指します。

### 都市基盤の充実

- ・山陰の中核交流都市にふさわしい都市基盤の整備充実
- ・各地域の特色を活かした総合的な都市機能の充実

### 広域交通網の整備

- ・出雲空港、河下港、山陰自動車道、高規格道路境港出雲道路、国道バイパス整備の推進
- 主要地方道、県道など地域内幹線道路の整備
- 公共バス、一畑電鉄など地域内公共交通ネットワークの整備
- 交通、経済の結節点として物流拠点・機能の充実

2.

新市は、農業・工業で県内トップ、商業第2位の基盤を活かし、山陰をリードする産業拠点都市を目指します。

#### 農林水産業の振興

- ・地域特性を活かした農林水産業の振興と農地保全
- ・県内最大の農業を支える生産体制の充実
- ・合併によるブランドイメージを活かした特産品の開発と発掘
- ・地産地消の推進による地場産業と郷土愛の育成
- ・資源管理型漁業やつくり育てる漁業の推進

#### 商工業の振興

- ・企業誘致推進及び地場産業の集積化、高度化のため、ビジネスパーク等の整備
- ・商業集積拠点の形成促進
- ・新ビジネス等への創業支援

3.

新市は、県内随一の医療機関群と福祉ネットワークを活かした高度な医療福祉サービスを提供します。

#### 医療サービスネットワークの充実

- ・行政、大学/公立/民間医療機関のネットワークによる地域医療の充実
- ・医療、福祉が一体となったリハビリと温泉保養機能の連携協力

#### 地域福祉ネットワークの充実

- ・各地域への健康福祉拠点の整備と健康づくり事業、福祉サービスの充実
- ・健常者、障害者、高齢者一体のバリアフリーのまちづくりの推進

4.

新市は、夢を育む教育の推進と21世紀を支える人材の育成支援に力を入れます。

#### 学校教育と教育指導体制の充実強化

- ・21世紀を担う青少年の健全育成の推進
- ・地域の技術者、スクールヘルパー等外部人材活用の学校支援体制強化
- ・育児、幼児教育の一体的推進と子育て環境の充実
- ・斐川、出雲の先端技術産業、中核医療機関等の発展を支える中等・高等教育機関の整備推進
- ・出雲圏の地域社会、歴史文化、自然環境等と連携した特色ある学校教育の推進

#### 生涯にわたる教育・学習活動の充実

- ・科学技術、芸術文化、スポーツなどの創造的学習環境の充実と学校教育との連携強化
- ・生涯学習施設のネットワークによる多様な学習機会の提供
- ・高齢者の技術、知識を活かした社会参加の促進
- ・男女共同参画社会の形成促進

## 5. 新市は、地域の文化・自然を大切にしたい安心安全の定住環境の整備を進めます。

### 安心、安全の21世紀防災都市の整備

- ・斐伊川神戸川治水事業をはじめとした治水事業の推進
- ・防災情報システムの構築
- ・新市全域にわたる消防、救急体制の格段の充実

### 自然に優しい循環型社会の構築

- ・新エネルギーセンター等による全国最先端のリサイクル都市の建設
- ・風力、バイオマス等自然エネルギーの利用促進、自然環境保全のための研究開発事業の推進
- ・新市全域にわたる下水道の早期整備による快適生活環境都市の実現

### 情報通信基盤の整備

- ・ケーブルテレビネットワークの新市全域にわたる展開実現
- ・地域イントラネットの新市全域にわたる拡大整備
- ・全県高速大容量通信網の早期利活用の実現

### 交通、文化、自然に恵まれたやすらぎの居住空間の整備

- ・まちづくりと連携した優良な居住空間の重点的な整備促進

### コミュニティ支援と住民参加のまちづくり

- ・地域の特性を活かしたコミュニティ活動への支援強化
- ・広報広聴の充実と住民参加の促進

## 6. 新市は、豊かな古代出雲文化遺産と山、川、海、湖の自然を活かした山陰の観光・文化交流の中心舞台を目指します。

### 古代出雲文化遺産と豊かな自然資源の活用

- ・新市のブランドイメージの向上に資する観光政策の推進
- ・出雲大社を中核とする古代出雲文化遺産と自然を活かした「交流舞台」の創出
- ・海洋リゾート、森林リゾートの整備充実

### 芸術・文化の発信

- ・各地域の伝統的芸能文化の保存、継承、活用
- ・住民参加と本物志向の芸術文化事業の推進